

2022年3月31日

株式会社パソナグループと「ESG 経営支援シンジケートローン」を成約  
～全国の地域活性化推進に繋がる事業資金として 25 行が参加するシンジケートローン組成～

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>ほんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

本日、株式会社パソナグループ（本社：東京都千代田区、代表取締役グループ代表 <sup>なんぶ やすゆき</sup> 南部 靖之）は本商品にて三菱 UFJ 銀行をアレンジャーとした全国 25 行の金融機関が参加するシンジケーション方式の実行可能期間付タームローン契約を締結いたしました。

組成形態	シンジケーション方式実行可能期間付タームローン
アレンジャー	三菱 UFJ 銀行
レンダー (全 25 行)	千葉銀行 山梨中央銀行 足利銀行 紀陽銀行 山陰合同銀行 滋賀銀行 七十七銀行 第四北越銀行 中京銀行 中国銀行 百五銀行 広島銀行 福岡銀行 山口銀行 青森銀行 伊予銀行 常陽銀行 東日本銀行 肥後銀行 百十四銀行 みなと銀行 阿波銀行 京葉銀行 大光銀行 八十二銀行

株式会社パソナグループ（以下、パソナ Gr）は、1976 年の創業以来「社会の問題点を解決する」という企業理念のもと、現在の ESG や SDGs の取り組みに繋がる活動を継続して行っており、2020 年 3 月に MUFG ESG 評価において、「特に進んでいる」との評価である A ランクを取得。

ESG や SDGs において、特に地域活性化推進に係る様々な活動を日本全国で継続して行っているパソナ Gr の事業資金調達に対してご賛同頂いた全国 25 行の金融機関によりシンジケートローンが組成されております。

### 【主な ESG・SDGs に関する取り組み】

- ✓ 地方の持続的な発展を目指して、UIJ ターンの支援など様々な地方創生事業に取り組んでいる。また、兵庫県淡路島や宮城県・岩手県の東北地方、京都府京丹後、岡山県など、地方自治体および地元企業、地域住民と連携して独自の地方創生事業を行っており、地方での就労機会の拡大と新しい産業の創造を目指して、「人材誘致」による独自の地方創生事業を展開している。



左／淡路島の閉校した小学校をリノベーションした地域活性化拠点「のじまスコーラ」

右／岩手県平泉の築 150 年の日本家屋を改装した古民家リゾート「平泉倶楽部 - farm&resort - 」

- ✓ ダイバーシティを推進し、女性の社会進出の支援や管理職の育成、ひとり親家庭の就労促進など、誰もが才能や能力を活かせる社会を目指して様々な事業活動を展開。また、テレワーク推進やワーケーションプログラムの提供、フリーランスのプロフェッショナル人材の就労機会の拡大など多様な働き方を支援し、一人ひとりの人生設計にあわせた働き方を支援。



左／淡路島で仕事と育児、生活をトータルに支援する「ひとり親 働く支援プロジェクト」

右／地方でのワーケーションを通じた人材育成・事業創造プログラムを都市部企業に提供

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。